

すべての僕が沸騰する
村山知義の宇宙

と き／4月7日(土)～5月13日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／京都国立近代美術館 (4/30以外の月曜休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

村山知義(1901-1977)は、東京帝国大学卒業後にベルリンに留学した。ダダや構成主義などの新興芸術を吸収して絵画に転じ、独学で制作、1923(大正12)年に帰国した。まもなくグループ「マヴォ」の結成、築地小劇場の舞台装置を制作、「三科造形芸術協会」の結成に参加するなどして、大正末期から昭和初期にかけての日本の近代美術に決定的な影響を与えた。物体を張り込んだ造形作品やトランスジェンダーなダンスパフォーマンスなど、ジャンルを横断した目覚ましい活動は、同時代に多くの共感者を生み出した。



「コンストルクチオン」
 1925年 東京都国立近代美術館蔵

本展は、1920年代に展開された美術の仕事を中心に、その時代背景を伝える国内外の作品と資料を参照しながら村山知義の宇宙的な多様性を紹介する初めての回顧展である。油彩、コラージュ、版画などの希少作品をはじめ、自ら設計した新興芸術運動の拠点となった自邸兼アトリエ「三角の家」をはじめとする建築と室内装飾、舞台美術、ポスターや装幀、商業美術デザインなどの他、ドイツ留学時に大きな影響を受けたカンディンスキーやクレーなどの作品も展示される。

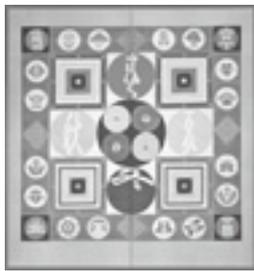


「劇場の三科／三科会員展覧会」ポスター
 1925年 ギャラリーTOM蔵

特別展
 宗廣コレクション 芹沢銈介展

と き／4月7日(土)～6月3日(日) 10:00AM～7:30PM
 ところ／京都文化博物館4階 (祝日以外の月曜と5/1休館)
 京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

芹沢銈介(1895-1984)は、日本の伝統的な型染を基に芸術性の高い染色を考案した作家である。身近な事物をモチーフにした文様を、沖縄の紅型に触発された鮮やかな色彩で染め上げる芹沢の仕事は、明快さと同時に深い精神性をたたえ、1956年重要無形文化財技術保持者(人間国宝)の認定



「四季曼荼羅図屏風」
 1971年



「雪持袴に松梅文着物」
 1966年

に際して「型絵染」と名付けられる。その作風はいまなお新鮮で圧倒的な存在感を放つ一方、芹沢のデザインはさまざまな形でわれわれの生活に浸透している。

郡上紬の制作者である宗廣陽助氏は、芹沢の作品世界に深く惚れ込み、制作者の眼をととして芹沢銈介のデザインの本質を示す作品を集めてきた。本展覧会では、氏のコレクションから、屏風、反物、のれん、染め絵、ガラス絵、素描など、芹沢銈介の代表的な作品100余点を紹介する。芹沢銈介作品単独での展覧会としては、京都では初めての展覧会である。なお、本展覧会チケットで2階総合展示「京の歴史」「橋弁慶山の名宝」「自然へのまなごしー新収蔵品の優品から」も観覧できる。

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1
	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	すべての僕が沸騰する - 村山知義の宇宙 -																														→5/13	
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	特別展覧会「王朝文化の華—陽明文庫名宝展」																														→5/27	
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	細川家 永青文庫コレクション2「大名文化の華 能」(～4/1)／雛人形名品展(～4/8)／祇園祭—橋弁慶山(3/28～6/17)／京都府コレクション「新収蔵品展」(4/3～6/3)／京都府コレクション「鎌倉・室町古華の世界」(4/6～6/7)																														
	3F	宗廣コレクション 芹沢銈介展																														→6/3
	4F																															
	5F	萌葱会染色作品展「彩(いろ)あそび」 21th 押し花アート展 華やくレカンフラワー展															花は青い世界 2000年～2012年赤井良子洋画展 芦田英次写真展 第36回日本画春季光玄展 伊豆藏明彦とその仲間たち展															
6F	春のいけばな展 「280畳の大広間で江戸時代のいけばな作品を再現」																															
別館	スコープココ 新作発表会					2012年春 むす美展 「ふろしき、むすんで、つないで」																										

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1
		日曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	京都市美術館コレクション展第1期 井田照一 版の思考・問の思索 (月曜休廊)																															
		第52回日本南画院展								アジア水墨画展(公募) 2011				第65回日本アンデパンダン展 京都展				第66回文人展															
	別館	第27回随風会篆刻展								第47回関西二科展								新美2012公募展															
		第46回東方便				第53回京都写真連盟展				第35回日本染織作家展				第62回モダンアート展																			
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	日本水曜会 和がみ書展 和がみ書展	2012 自由美術 京都作家展				京都二紀展 (洋画)				第36回 京都彫刻家協会展				染翔会展 (染織)																		
	2F		第44回 墨人関西展 (書)												第23回 念々会書展																		
	3F		NHK陶芸教室「陶気な作品展」								桑の実会展 (水墨画)																						
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	暮らしのすがた-時代・社会 ミニ企画展：印象の襖絵下絵																																
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	時代の証言者-マルク・リブ展 (月曜休廊)																																
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	宮下善爾 彩陶展				陶・神山易久-刻-展				-気・韻- 鈴木竹柏展(日本画)				画集刊行記念・瀧下和之展				-日本-HINOMOTO II 奥谷博展 (洋画)															
	グランドホール	シャガール-愛をめぐる追想- 日本未公開作品を中心に								五浦六角堂再建記念 五浦と岡倉天心の遺産展																							
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	小山 美和子展				稲邊智津子人形展				秋吉由紀子絵画展				加藤利昇茶陶展				日下部淑子洋画展															
	アートサロン 6階					第63回 華道京展				第37回 戸塚刺しゅう展																							
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	きらめきの小宇宙 -服部峻昇漆芸展																																
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	春季特別展「ときめきの七宝」																																
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	キャシー中島の「私のキルト物語展」 ~笑って、愛して、キルトして40周年~																																
なばたとしたか 絵本原画展																																	
→5/13																																	
→7/22																																	
→5/20																																	
日曜																																	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 5/1																																	
月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火																																	
① 貸 アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397					熊谷直利 回顧展				「幾重にも」 宮崎弥栄 作陶展																								
① 貸 アートスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	1998年の徳利				ロルフユリウス追悼展 (月曜休廊)								小泉光子展				岡田彩希子展																
① 貸 アートスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	額村 美展				絵画 吉田友幸				貸ギャラリーご予約 受付中				浅井敬二個展				常設展																
① 貸 アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 761-9401	DANIEL KELLY展 (月曜休廊)																																
① 貸 イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	田嶋悦子個展「Flowers」(月・日・祝休廊) オープニングレセプション 3/31 17:00~																橋爪彩個展 (月・日・祝休廊)																
① 貸 一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	日本画・洋画常設展																																
① 貸 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展 (貸画廊受付中)																																
① 貸 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
① 貸 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5562	大石早矢香展 -柳緑花紅- (陶器)				杉江 智 -ガラスの器-								佐野猛/曜子 (ガラス)																				
① 御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画彫刻二作家展 生駒泰光・藤木康成				常設展 (日・祝休廊)																												
① カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	常設展 秋野不矩・浅野 均・川端健生 小池一範・小嶋悠司・中野弘彦																																
① 画廊おかざき 岡崎平安神宮道 761-0027	現代工芸作家常設展																																
① 画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																
① 貸 画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938	常設展 (信ヶ原良和展) Part II (日祝休廊)																								密木遼 個展								
→5/6																																	

①：企画および常設を中心に活動する画廊 ②：貸画廊

田嶋悦子個展 Flowers

と き／3月31日(土)～4月21日(土) 11:00AM～5:00PM
ところ／イムラアートギャラリー京都(日・月休廊)
京都市左京区丸太町通川端東入 ☎075-761-7372

田嶋悦子は1980年代、旧来の美術の枠に囚われないパワフルな表現を特徴とする女性作家たち「超少女」を代表するアーティストとしてデビューを果たします。女性の体を象徴する造形と力強い原色で構成されるフェミニズム的作品は大きな注目を浴びました。1988年頃からは植物のイメージを伴う有機的でうねるようなフォルムが現れます。同時に作品表面の派手で艶やかな色彩は影をひそめ質感、さらには作品の周りに存在する空気を含めたかたちを意識する制作へ移っていきます。この流れを汲むように1992年頃から田嶋の作品は白化粧のみを施した一連の白い作品へと変化を遂げます。記号化されたフォルムは心の奥底に潜む精神性のシンボルのようで静謐な世界観を感じさせます。

間もなく田嶋は、ガラスの細片を石膏型に詰め窯で成形するモールド・キャストと呼ばれる手法で生まれる、半透明のガラスを組み合わせる新たな表現へと到達します。タタラで造形し色化粧を加え焼成した陶、それに呼応するようにガラスが融合し、洗礼されつつも女性的でしなやかな勢いを感じさせます。

約5年ぶりとなる今回の個展を飾るのは展示空間を埋め尽くす黄色の花々。花粉のような柔らかさを持つ化粧と艶のある釉薬によるレモンイエローは生命力に溢れています。今回ガラスのパーツには新たに蛍光灯を再利用したガラスを採用。内に淡い光を秘めたような薄緑色は深い存在感を放ちながら同時にビビッドな黄色に溶け込みます。泉のような透明感を持つ作品は、作家の試み通り私たちを「活力ある色彩によりこちよい光の世界へ」いざないます。

確かな技巧と感性によって進化を続ける田嶋悦子の造形世界をどうぞご高覧ください。

※オープニングレセプション — 2012年3月31日(土) 17:00～

田嶋悦子略歴

1959 大阪府生まれ
1981 大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻卒業
2001 IAC (International Academy of Ceramics) 会員
2005 東洋陶磁学会会員 日本陶磁協会会員
現在、大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻准教授

[受賞歴]

1992 咲くやこの花賞・美術部門
2005 第15回タカシマヤ文化基金・タカシマヤ美術賞
日本陶磁協会賞
Yingge Ceramics Museum (台湾)
Chazen Museum (アメリカ)



「cornucopia 09-Y11」2009
75×69×66cm 陶、ガラス
撮影：斎城 卓

時代の証言者 マルク・リブー展

と き／3月3日(土)～4月20日(金) 10:00AM～6:00PM
ところ／何必館・京都現代美術館(月曜休館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

マルク・リブー (Marc Riboud 1923年フランス生まれ) は、1950年代から現在まで、世界中で精力的な活動を続け、現代を代表するフォトジャーナリストです。

写真家集団「マグナム」の創始者、アンリ・カルティエ＝ブレッソンやロバート・キャパらの同志であり、50年代のアフリカ独立運動、60年代のベトナム戦争など激動の時代に立会い、西側の写真家として初めて中国の取材にも成功しました。その数々の作品は、米「N.Y.タイムズ」「ライフ」、英「タイムズ」、仏「フィガロ」、独「シュテルン」等、日本の新聞・雑誌など、世界の紙面を飾ってきました。

彼は一貫して、自分から興味を持った場所を取材するために長期間滞在し、混沌とした現実から、ひとつの秩序ある瞬間を切り取ってきました。



「ガンジス河の祭り」 1956年

近年では、大規模な回顧展が開催され、ますます高い評価を獲得しています。

本展では、マルク・リブー 1950年代から半世紀にわたり撮影された作品の中から厳選したサイン入りオリジナルプリント約60点展示し、写真家の全貌を紹介します。

この機会に、是非ご高覧下さい。

記念出版『マーク・リブー写真集』2,800円

www.kahitsukan.or.jp



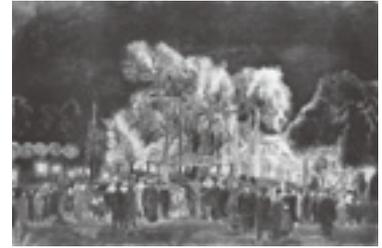
「周恩来」 1971年

かけがえのない日本風景 ～春～

と き／3月1日(木)～4月15日(日) 10:30AM～6:00PM
と ころ／星野画廊 (毎月曜と第1日曜休廊)
京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

画廊蒐集品で巡る「かけがえのない日本風景」展の連続展示の第2弾。昨秋の第1弾では「秋から冬へ」の風景画を展示したが、今回は「春」をテーマにした油彩画の作品を特集している。東北地方を襲ったあの恐ろしい災害、巨大津波と原発炉心溶融事故からはや1年が過ぎようとし、被災地にも遅い春が巡ってくる。遅々として進まない復興、見えない放射能汚染の恐怖に耐えるしかない日々。現地の人々にとって明日への希望に繋ぐ文字通りの春が来ることを祈るばかりである。

本展に並べる明治、大正から昭和前期に描かれた風景画は、単に有名な景勝地を描いた名所画ではない。それぞれの画面には季節を彩る様々な光景が繰り広げられている。移り変わる季節の中で画家たちは時に厳しく、時に温かく、自然と人間との関わりを作品に昇華してきた。遺されたキャンバスには、数十年の年月を経た今もなお、当時の画家たちの感動が生き生きと息づいている。



辻 愛造「円山夜桜の図」
1930年 第5回国展 30号



山崎福之助「真如堂の裏」
1913年 第12回関西美術会展



椿 貞雄「鵠沼風景」
1922年 油彩10号

星野画廊蒐集品目録
画家たちが遺した美の遺産 その①
『かけがえのない日本風景』
(B5版96頁、カラー図版158点)
詳細な作家経歴と解説が多数あります
(頒価：2000円)

画廊開設記念 ダニエル・ケリー展

と き／4月3日(火)～4月15日(日) 11:00AM～7:00PM
と ころ／アートギャラリー博宝堂 (月曜休廊、最終日は4:00PM) 京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-771-9401

画廊開設記念 松原昭俊個展 湧光

と き／4月17日(火)～4月29日(日) 11:00AM～7:00PM
と ころ／アートギャラリー博宝堂 (月曜休廊、最終日は4:00PM) 京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-771-9401

本年4月額縁店博宝堂の2階に新設しましたアートギャラリー博宝堂オープニングの企画展でございます。

DANIEL KELLYさんとは今から何十年も前に来日の頃からの知り合いでこの度、関西では20数年ぶりに先生の展覧会を開催することとなりました。松原昭俊先生は藤波晃先生のご紹介でご縁あってオープニング企画展に作品を展示させていただく事となりました。次回展は山田喜代春木版画展を開催予定でございます。

当画廊初めての展覧会是非ご高覧くださいませ。(博宝堂 太田節子)

レセプションパーティ 4月6日(金) 午後6時～9時 (招待状不要)

ダニエル・ケリー

- 2001年～ 東京ヒルサイドテラスにて個展
- 2011年 オハイオ州クリーブランド The Verne Collectionにて個展
- 2007年 京展(京都市)洋画部門にて市長賞受賞
- 作品所蔵：ニューヨークモダンアートミュージアム他多数
- 掲載出版誌：CWAJ版画展第39回カタログ表紙他多数



「Ship of Fools」2011 (Painting)

松原昭俊

- 2012年 第3回バンコク国際版画・ドローイングトリエンナーレ(Thailand) アジアデジタルアート大賞展(福岡アジア美術館)
- 2011年 日本芸術センター第5回絵画公募展 審査員賞受賞(神戸芸術センター) 第26回国民文化祭・京都2011 美術展 奨励賞受賞(京都市美術館)
- 2011年 京展 京展賞受賞 版画部門(京都市美術館)



「Absolute Space 18」
(Photograph&CG/
Giclee版画)

太田三郎 2012年春

と き／4月7日(土)～5月5日(土) 12:00～6:00PM
と ころ／COHJU contemporary art (2F)
京都市中京区丸太町通寺町西入ル ☎075-256-4707

2012年の春。それは、東日本大震災から1年の月日を経て迎えた芽ぶきの季節。あらためて四季をめぐった毎日を振り返るとき、その一日一日がとても特別で愛おしいものだと、私たちは知るので。

太田三郎は、そうした日々―場所や時間、記憶を大切に記録する作家です。今回のCOHJU contemporary artの個展では、2011年の日々の記録をインスタレーション形式で展開致します。

また、併設展示される瑞雲庵（4/30～5/5の期間限定公開／京都市北区上賀茂南大路町62-1）では、この春にあらためて、“子孫繁栄”“繁殖”の舞台となる「家」―その機能を意識し、視覚化したインスタレーションを展開します。初日のイベントで種蒔いたセイヨウタンポポがたくましく成長し、母屋に展開されるインスタレーションとともに“家”に“家族”が集い、命が代々繋がれていることを意識させられる空間となるでしょう。

※関連イベントなど詳細情報はCOHJU contemporary artのWebサイトをご覧ください。www.cohju.co.jp

太田三郎略歴

1950年 山形県鶴岡市（旧温海町）生まれ

1971年 国立鶴岡工業高等専門学校機械工学科卒業

主な個展

1996年 キリンプラザ大阪／大阪

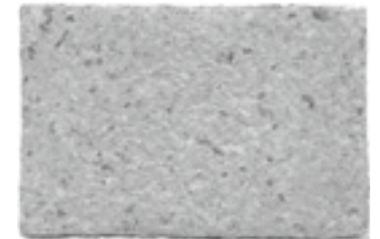
2000年 「太田三郎 2000-2001」西宮市大谷記念美術館／兵庫

2007年 「On The Beach 1987-2007」奈義町現代美術館／岡山

2008年 「太田三郎 HIROSHIMA 1990-2008」大原美術館本館／岡山
「有隣荘・太田三郎・大原美術館」大原家旧別邸・有隣荘／岡山
「太田三郎-日々」山形美術館／山形

2009年 「集めることはアートになる！」鶴岡アートフォーラム／山形

2012年 「太田三郎 2012年 春」COHJU contemporary art／京都



司 修 展

『ギルガメッシュ王の物語』（ぶねうま舎刊）
原画展（1F）
大沸次郎賞受賞記念 小品展（2F）

と き／4月10日(火)～4月15日(日) 12:00～7:00PM
と ころ／ギャラリーヒルゲート（1F）（最終日：5時まで）
京都市中京区寺町三条上ル天性寺前町 ☎075-231-3702

画家、作家、装幀家…領域を超える自由な表現者、司 修先生。その“自由”は美術の表現においても、油彩、パステル、水彩、墨、銅版、木版、木口木版、CG、造形とあらゆる分野に及びます。広く深い司先生の世界をどうぞ、ご高覧くださいませ。

▶ヒルゲート夜話市民講座〈Bコース〉第11回

夢と『ギルガメッシュ叙事詩』司 修（画家・作家）

4月13日(金) 18:30～20:00 ギャラリーヒルゲート1F

参加費（茶菓子付）2000円 〈要申込〉定員40名



「女神（1）」
（リノリウム版画）



「女神イシュタルの光と影」
（ミクストメディア）

司 修（つかさ・おさむ）

1936年群馬県前橋市生まれ。中学卒業後、独学で絵を描き始める。

自由美術協会会員を経て、'64年主体美術協会の創立に参加（'90年より無所属）。

'76年『金子光晴全集』の装幀により講談社出版文化賞。'78年『はなのゆびわ』等により小学館児童出版文化賞。'86年池田20世紀美術館で〈司修の世界〉展。'89年「パー螺旋のホステス笑子の周辺」が芥川賞候補。

'93年『影について』で川端康成文学賞。日本橋三越他で朝日新聞社主催「司修挿画展」。同年、第36回安井賞審査員。'07年『ブロンズの地中海』で毎日芸術賞。'08年「両洋の眼展」で河北倫明賞。'11年、群馬県立近代美術館で「司修のえものがたり―絵本原画の世界」開催。『本の魔法』で第38回大沸次郎賞。

『戦争と美術』『語る絵』等の評論、『まちんと』『河原にできた中世の街』他の絵本、『風船乗りの夢』『燕村へのタイムトンネル』他の画文集等、著書多数。

浜田泰介の世界 伏見稲荷 襖絵完成記念展

と き／4月15日(日)～4月30日(月・祝) 11:00AM～7:00PM
と ころ／京都東急ホテルギャラリー kazahana (日曜のみ～5:00PM)
京都市下京区堀川五条下ル ☎075-341-2646 (直)

これまで自分のことを、描くしか能のない男だと思ってきましたが、近頃、素直に、そしてちょっとした自負心とともに、私は描くために神様にこの世につかわされたのだと思えるようになりました。

神社仏閣に襖絵や壁画を奉納することを続けていると、人はお上手に「いやあ、それだけ神仏に尽くせば、きっと極楽へ行けますよ」と言ってくれますが、今しばらくはこの世で、少しでもましな作品を残すために描いていたいのです。



浜田泰介 (2002年)

あの世で待つ懐かしい人々への手土産は、生涯を賭けた傑作と決めております。それに、私の極楽行きのチケットを狙っている悪妻の分のチケットも手に入れるためには、まだまだ描き続けねばならないようです。

浜田泰介



伏見稲荷山の春



春宵—伏見稲荷大社襖絵より

シャガール 愛を巡る追想—日本未公開作品を中心に—

と き／3月27日(火)～4月16日(月) 10:00AM～8:00PM
と ころ／京都高島屋グランドホール 〈7階〉(会期中無休) 京都市下京区四条河原町 ☎075-221-8811

20世紀前半のパリやロシアで前衛芸術の洗礼を受けながら、あらゆる芸術理論や主義主張を超越し、近代絵画史にユニークな位置を占めるシャガール。本展は、日本初公開作品(スイスの個人所蔵家蔵)を中心にして、シャガール特有の図像世界が展開され始めた1930年代以降に力点を置きながら、男女の愛、家族間の愛、隣人愛や人間愛など、様々な「愛」の表現を展観する。



ロバの横顔の中のカップル
1980年頃 油彩

いづら 五浦と岡倉天心の遺産展

と き／4月18日(水)～4月30日(月) 10:00AM～8:00PM
と ころ／京都高島屋グランドホール 〈7階〉(会期中無休) 京都市下京区四条河原町 ☎075-221-8811

岡倉天心が建設し、活動の拠点としていた北茨城郡五浦の六角堂の東日本大震災により滅失は人々に大きな衝撃を与えた。この地は天心が創設した日本美術院の第一部(絵画)が明治39年(1906)に五浦に移されると、横山大観、下村観山、菱田春草、木村武山らが移り住んで制作に没頭し、日本近代絵画史に残る傑作を生み出した聖地として知られるからだ。現在六角堂再建が進められ4月に完成する予定。本展では、その再建が震災からの復興のシンボルとなる六角堂、そして岡倉天心の足跡を辿ることで、震災からの復興と文化財保護をアピールしていくものである。



塩出英雄「五浦」1970年 茨城大学蔵

開廊10周年記念 奥村美佳展

と き／4月18日(水)～4月28日(土) 11:00AM～6:00PM
ところ／ギャラリー青い風(月曜休廊・最終日5:30PM)
京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-752-0182

開廊10周年を記念して奥村美佳日本画展を開催致します。当画廊では4年目3回目の個展になります。1回目の個展以来旺盛な創作活動を展開され、ますますその実力の幅を広げて来られた近年の活躍ぶりは下記略歴の通りめざましいものがあります。色彩が織りなすグラデーションは、いつも見るものにほのぼのとした心の安らぎと郷愁を感じさせ、心に染み入るあたたかい感動を与えてくれます。今回のテーマは「桃源郷」。大作から小品までの20数点。是非ご高覧下さい。

(ギャラリー-青い風)

—桃花の谷を抜けて—

今から約1600年前、陶淵明の散文詩「桃花源記」に記された桃源郷の様子。

「中国の武陵にいた1人の漁師。彼はある日、桃の花咲き乱れる谷に迷い込み、奥にかすかな光が見える小さな洞窟を目にする。その洞窟をくぐると目の前が開け、時が止まったような豊かで平和な村里が広がった。人々は田畑を耕し、老幼は楽しげに遊び、犬や鶏の音がのどかに聞こえてくる」

写生帖を携え、モチーフを探してさまよう時、私はこの漁師の体験に似た感覚を味わう時があります。私にとっての桃源郷とは特別な別世界ではなく、人々が平和に自然と調和しながら暮らし、のどかで、どんな小さな生命も大切に感じられる場所です。予期せずそんなところに迷い込んだときの感動は特別なものです。今回の展覧会では昨年岡崎市美術博物館の「桃源万歳！」展に出品しました桃源郷の3点を軸に、わたしにとっての桃源郷の世界を表してみたいと思いました。

(奥村美佳)

(奥村美佳)

2003 京都造形芸術大学大学院後期博士課程修了
2006 第3回日経日本画大賞展・大賞
2007 京都市芸術新人賞、両洋の眼展
2008 京都日本画新展・優秀賞
2011 「桃源万歳！」展(岡崎市美術博物館)
2012 京都府文化賞・奨励賞
現在 京都造形芸術大学准教授、創画会准会員



「隠れ里」(2011)



「桃花の谷」(2011)

光と風と森と木のおもちゃ展 TOY VILLAGE 「虹の森」

と き／4月24日(火)～4月29日(日) 11:00AM～6:00PM
ところ／ギャラリーカト1階
京都市中京区寺町通御池下ル西側 ☎075-231-7813

牧野辰雄・タカシ親子による「光と風と森と木のおもちゃ展」を開催致します。

木のあたたかみのある作品を数多く制作し、独創的な作品を発表し続けています。子供も大人も手にとって楽しめ、鑑賞できるおもちゃをたくさん展示致します。ご来店お待ちしております。

子どもの環境デザイナー 牧野辰雄
子どもの創造教育デザイナー 牧野タカシ

牧野辰雄

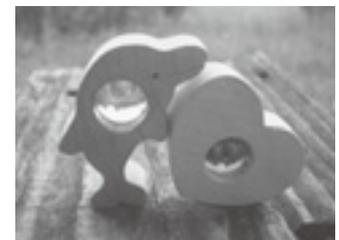
1935年生まれ
東京現代美術所を経て、絵画、彫刻・グラフィックデザインなど多種の職業をこなす。
日本ビジュアルデザイン(株)を設立。
その後子供の環境デザイナーとしてフリーで活動を始める。
1975年、東京銀座のギャラリーにて日本初の創作おもちゃ展を開催。
その後は岐阜県付知村の文化誘致を受けて移住。
「虹の森」を建設し現在は息子のタカシさんと共に独創的な作品を発信しつづけている。



木のおもちゃ 1



木のおもちゃ 2



木のおもちゃ 3

第17回 近代絵画作品展

と き / 4月21日(土)～5月5日(祝) 10:00AM～6:00PM

ところ / ギャラリー鉄齋堂 (会期中無休)

京都市東山区新門前通東大路西入梅本町262 ☎075-531-6164

展示内容

毎年恒例の近代作家の作品1500点を展示即売させていただきます。大正時代の近代絵画の幕開けから昭和末迄の日本画を中心とした展示です。

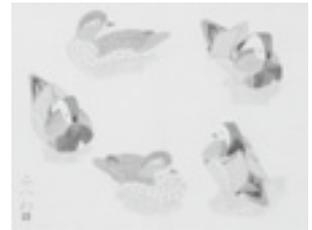
春のひとときお誘い合わせの上、お気軽に来店くださいませ。

主な出品作家

竹内栖鳳 上村松園 富岡鉄斎 福田平八郎
村上華岳 橋本関雪 堂本印象 徳岡神泉
池田遙邨 秋野不矩 横山大観 奥村土牛
川端龍子 中川一政 牛島憲之 棟方志功 ほか

近代絵画作品展図録 3000円にて販売致します。

(A4サイズ 534点掲載)



福田平八郎「鴛鴦」



横山大観「不二霊峰」



棟方志功「聞風の柵」



中川一政「薔薇」



秋野不矩「牡丹」

ギャラリーコレクション展 — アメリカー —

と き / 3月20日(火)～5月6日(日) 10:30AM～6:00PM

ところ / ギャラリー白川 (月曜休廊) (東山安井信号東入ル南下ル)

京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

3月20日～4月15日Part I / 4月17日～5月6日Part II 開期中。作品入れ替があります。

1980年90年代、世界のアートシーンの中心はアメリカでした。当時、日本はバブルに沸き、サザビーズやクリスティーズのオークションで日本人が次々にアメリカンアートを落札したものです。アメリカも元気でした。日本も元気でした。そして、アートも元気でした。今展では、画廊コレクションの中から、当時のアメリカのアーティストの作品(版画、アクリル画、マルチプルアート)を選び出して展示。併せて、アメリカンアーティストの展覧会カタログや画集といった資料も会場に並べて、アメリカンアートを振り返りたいと思います。

出品作家

サム・フランシス、ジョン・ケージ、ロバート・マンゴールド、ソル・ルウィット、ドナルド・サルタン、クリスト、リキテンシュタイン、デュ・シャン、ヨーコ・オノ、シュウサク・アラカワ、J・フィシャー他



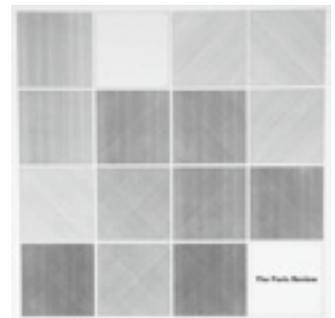
サム・フランシス「[Untitled]」
1989 アクリル 46×31cm



ジョン・ケージ「[Missing Stone]」
1989 エッチング+糞 ED.25
138×104cm



ドナルド・サルタン「[Yellow Iris]」
1982 シルク・スクリーン ED.125
97.8×76.2cm



ソル・ルウィット「[The Paris Review]」
1984 シルク・スクリーン ED.100
101.6×76.2cm

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1
		日曜	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火
企	画廊彩雲 宇治市折居台1-4-40 23-1468	常設展 (土・日・祭日休廊)																															
企	画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225	日本画常設展																															
貸	画廊ビーンズ 三条大橋東一筋目上ル東 771-3104	色紙と短冊展							第32回赫の会展							春の花々展 (月曜休廊)																	
貸	ざおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717	廣瀬光美 (洋服とアクセサリ)														童絵展 池原昭治				工房レトロ作品展 和福篇・みゆき/にゃんはーと・ゆみこ /龍和堂・まゆ/想月・雅													
貸	ギャラリー青い風 左京区岡崎神宮道東側 752-0182	藤本 展	西澤茂樹展 (洋画)							臨時休廊							〈開廊10周年記念企画〉 奥村美佳展 (日本画) (月曜休廊)																
貸	ギャラリーいちかわ 下京区河原町松原上ル 351-7267	貸画廊予約受付中																															
貸	ギャラリーM 中京区蛸薬師高倉西 221-0979	桜風景 (松本祐佳) (月曜休廊・10時～6時)														歌と踊りを描く展 (松本祐佳) (月曜休廊・10時～6時)																	
貸	ギャラリー押小路 中京区押小路南之町東入 212-8345	常設展																															
貸	ギャラリーカト 中京区寺町御池下ル 231-7813	1F 二田 展	マロニエ洋画展							第18回昭和美術委員展							北村佳恵遺作展							虹の森 木のおもちゃ展									
貸	ギャラリーかもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558	2F 日交	堯美術展							三浦・竹内・小木曾 三人展							夢みるとんぼ橋本義男個展							燐 展									
貸	ギャラリー河原町 中京区河原町二条上ル 231-6249	常設展																															
貸	ギャラリー祇園小舎 東山区四条通錦手東入 551-3828	布工房かとう 古布創作展							第9回景彩会 水彩画展							第3回 ボタニカルアート作品展							第12回 染めと織り in 祇園										
貸	ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955	日本画教室 楽人衆展							第2回吉象展 「金の卵」(漆器)							グループ洛彩 作品展							宮本絵画教室 作品展										
貸	ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入ル 771-1011	1F	第10回風～明日への軌跡 (月曜休廊) 1F: 具本俊松・雀石錦・三澤浩二 2F: 安東菜々・坪田政彦・中路規夫														松永茜展							中西祐子展									
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767	2F	若手作家連続企画 vol.9 田中裕子展 (月曜休廊)																														
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767	貸画廊受付中																															
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1
		日曜	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火
企	ざらりい思文閣 東山区古門前大和路東 761-0001	常設展							森田りえ子日本画展							常設展																	
企	ギャラリー白川 東山安井東一筋目南 532-2616	ギャラリーコレクション展-アメリカ-																															
貸	ギャラリー翔 左京区北山道下鴨中通東 724-8154	玉城和美の描き絵空間展 (衣服・タペストリー・器 他)							入江正司の四季彩展 (風景等紙彩画)							アトリエ・コルベユ作品展 (プリザーブドフラワー母の日 フェア)							片井 家具道具展 (机・椅子・小箱 他)										
貸	ギャラリー16 東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238	松尾直樹「-赤いネズミ 他-」(平面) (月曜休廊)														存在℃/鈴木貴博 (月曜休廊)																	
企	ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522	常設展																															
貸	ギャラリー象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738	貸ギャラリー受付中 (和太鼓常設展)																															
貸	ギャラリー高倉通 中京区高倉姉小路下ル 221-3390	人形着物作品展							春らんまん-ガラスとアツク 桑原田鶴 桑原あずさ ふたり展							工房素生手織展 「春きらめき」																	
貸	ギャラリーLittle House 下京区室町四条下ル 090-9977-1559	岡村澄蒼書展							山岡・高須二人展							岡村澄蒼書展							さかもとりさ展										
企	ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164	第17回近代絵画作品展 →5/5																															
貸	ギャラリー知(とも) 中京区寺町通丸太町東入ル南側 585-4160	三人 展	松宮貴之墨書展 (月曜休廊) -「学殖の表現」という領域-														アトリエROJUE 嵯高健史展 「クロッキーに恋して」																
企	ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632	津上みゆき展 (月曜休廊)																															
貸	ギャラリー中井 中京区木履町三条上ル 211-1253	中村三知生展							樋口玄正展 能面&MASK							結晶展																	
貸	ギャラリーはねうさぎ 東山区神宮道三条東北角 761-9606	room G room g	ありがひさこ (平面)							トモウエスギ (平面)							金森満理奈 (平面)							山原晶子 (平面)									
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427	白崎信子 ガラス作品 常設展																															
貸	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F 中 尾 展	大杉真司展 (油彩)							司 修 「ギルガメッシュ王の物語」 (おねうま舎刊) 原画展 (版画)							一居孝明・一居弘美 二人展							西村雄一遺作展							井田 史子 南家 俊郎		
貸	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	2F	木村 隆展 (陶)							日本画常設展														→5/6									

[短信] アートギャラリー博宝堂が入会されました。

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1								
		日曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火									
貸	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	1F	吉田佐和子展(版画)(月曜休廊)										陶芸5人展					高村総二郎展(日本画)																							
		2F											大石俊久展(陶・立体)					CO ten(染織・立体)																							
		3F	山中晴夫展(月曜休廊)										染と陶展(月曜休廊)																												
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	麻の実会(絵画)					美友会(日本画)					NHK文化センター 植物画教室					花梨の会(油絵)																								
貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	松永恵子墨彩展					心の彩 笠井季美展					伴とたま展 ～裂き織と銀～					色と線のうつわ展 田中信彦・松野章弘																								
貸	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	木村展之・宜正 陶展																																							
貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展(11:00~17:00 水曜休廊)																																							
貸	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	近藤精宏粉引展															常設展																								
貸	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	常設展示(要問合せ・午後1時~7時)																				ART KYOTO 2012出展																			
貸	ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	春の茶陶展 or 日本画・洋画展 (16日・23日休業)																																							
貸	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	1F	岡田豊の絵画展					出曼朱展(油彩)					芳の会書展					東郷正二郎・鷲宮彬二人展																						
			2F											平島義郎展					三条水彩会展																						
		2号館	1F	「切る描く織る」三人展 富井登美男・福山利明・ 小谷寿教					布花展(花田真理子)					森下恒次個人展(絵画)					陶風会作品展(水彩・アクリル)																						
貸	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																																							
貸	京都芸術センター 中京区室町蛸薬師下ル 213-1000	展覧会ドラフト2012 現在展覧会には何が求められているか																																							
貸	京都東急ホテルギャラリーkazahana 下京区堀川通五条下ル 341-2646	福住富雄 名作映画ポスター原画展										浜田泰介の世界 伏見稲荷襖絵完成記念展																													
貸	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	展 は い か ら	万華鏡ファンタジー															あすなろ会押花展																							
貸	京町家ギャラリー桂風 下京区仏光寺高倉東 361-4146	常設展																																							
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1								
		日曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火									
貸	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	1F	休廊					太田三郎2012年春(月曜休廊)																																	
貸	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	追憶アキノイサム イサム オンザロード おれはここを歩く					堺町画廊30年展					隅野由子展					宮田恭伸展					休廊																			
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																							
貸	三条祇園画廊 中京区河原町三条東 255-3335	常設展																																							
貸	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	常設展(日・祝休廊)										バンドラを覗く~アートシェルフの出会い~ (若手からベテランまで、棚一面を使ったグループ小品展)										休廊																			
貸	大雅堂 東大路通福園上ル 541-7388	常設展(コンセプトリアリズムアート)(日祝休廊)																				ART KYOTO2012 丸山電子展										休廊									
貸	梅軒画廊 中京区烏丸四條上ル 221-3510	日本画・洋画常設展(日・祝祭日休廊)																																							
貸	ボルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7519	水 木 土 日 休 廊	本荘正彦木版画展										小島正明ガラス絵展																												
貸	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	休廊					かけがえのない日本風景 ~春~										明治・大正・昭和名作発掘品展																								
貸	松本松栄堂 中京区寺町東川上 212-0626	新古書画常設展示即売(16日・月末休廊)																																							
貸	MAEDAHIROMI ART GALLERY 中京区河原町二条上ル 741-8757	常設展																				ART KYOTO 2012出展																			
貸	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展 10:00~18:00(火・祝休廊)																																							
貸	山総美術 岡崎神宮道西側 751-6333	山総	常設展																																						
		シュマン	澤 克典作陶展										常設展																												
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341											水彩画サークル ハナミズキ作品展																													
貸	龍枝堂画廊 中京区寺町二条上ル 252-4120	貸画廊申込み受付中																																							

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内(☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>